

## 天満屋倉敷店 2020年4月の画廊予定

### ◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
4/1(水)～4/6(月)	<p><b>絵画・掛軸ご奉仕会</b></p> <p>手頃で飾りやすい図柄の絵画と掛軸をご奉仕価格で販売いたします。絵画は0号から6号の風景画・静物画を中心に、掛軸は年中掛けや、春物を中心に季節の床の間を飾る四季折々の掛軸を一堂に展示販売いたします。あわせて、色紙、色紙額、風鎮、防虫香などの小物もご用意いたします。</p>
4/8(水)～4/13(月)	<p><b>第2回 Bizen ware on the table 展 —美味しい器 de 如何でしょう?—</b></p> <p>備前焼作家藤原和先生主宰の陶芸家グループ「BOT」メンバーによる食卓を飾る備前焼展です。料理を引き立てる素朴な備前焼で日常使いから特別な日まで暮らしに彩りを添える使い方を様々な発想を生かした作品で提案いたします。</p> <p>【出品作家】 藤原和 小山月泉 大石橋宏樹 藤森信太郎 辻多恵 (5名)</p>
4/15(水)～4/20(月)	<p><b>羽島焼 小河原常美作陶展</b></p> <p>羽島焼は、酒津焼の陶工として陶芸の道を歩んでいた小河原虎吉が戦後の復員後昭和21年(1946年)に倉敷市羽島の地に新たに窯を開いたことにより誕生しました。虎吉は浜田庄司が日本一の轆轤師と称えた腕前で、バーナード・リーチ、河井寛次郎などにも直接指導を受けました。現在は三代目の小河原常美先生が技を受け継ぎ制作されています。今展ではその三代目小河原常美先生の、華やかな装飾よりも機能性を追求し、簡素で日々の暮らしに寄り添った作品を一堂に展覧。大皿、壺、花瓶、酒器、食器など約200点を出品いたします。</p>
4/22(水)～5/4(月・祝)	<p><b>絵画売りつくしバザール</b></p> <p>国内外の物故巨匠から現代人気作家の日本画、洋画、版画を一堂に取り揃え展示販売いたします。気になっていた作品が在庫処分の特別価格でお求めいただける絶好のチャンスです。約70点の出品です。</p>

作成：美術画廊担当 国光

営業時間 毎日午後6時閉場

※4/7(火)・14(火)・21(火)は閉廊日 (ただし、28(火)は営業いたします。)

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ

天満屋倉敷店 販売計画

TEL 086-426-2205

FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。